

横田、自動二輪車交通安全に警視庁と連携 *Yokota partners with Tokyo Police for motorcycle safety*

April 18, 2023

By Staff Sgt. Ryan Lackey
374th Airlift Wing Public Affairs

3月31日、横田基地で第374空輸航空団安全部と警視庁交通機動隊による自動二輪車のプレシーズン安全講習会が行われた。

参加した米国防総省配属のメンバーたちは、講義を受けたり、自身の二輪車を持ち込んで警視庁交通機動隊員から実技指導を受けた。

同安全部の田村淳安全専門官は、「参加したライダーたちは、地元警察官の視点から見た日本でバイクに乗る際の注意点を学ぶことができる」「ライダーが最も多くなる春の行楽シーズンを前に、警視庁が安全指導に協力してくれた」と説明した。

また警視庁交通機動隊員は、交通事故防止のために、アメリカ人ライダーに実技を通じ日本でバイクに乗る際の安全ルールや日本特有の交通事情について詳しく説明した。

安全部の職業安全責任者ペリン・ステガル技能軍曹は、「警視庁と連携した素晴らしい企画だ。交通機動隊の適格な指導と高度な技術は参加者の士気を高め、今回の講習のハイライトになった」と振り返った。

今回の講習には、50人以上のライダーとオブザーバーが参加した。バイク実技による講習会は年に一度だが、安全部ではバイクの安全運転に関する情報を年中ライダーに提供している。

田村氏は、「皆、バイクに乗ることを楽しみにしている」「安全部の使命は、安全意識の高揚を図り事故を防ぐことであり、この講習はライダーたちのこれからの安全運転に大いに役立つ」と述べた。

